

済生会呉病院 公的医療機関等 2025 プラン 新旧対照表

新 (R 8. 2 改定)	旧 (R 5. 3 策定)
<p>【済生会呉病院の基本情報】</p> <p>医療機関名：社会福祉法人^{恩賜}_{財団}済生会支部 広島県済生会 済生会呉病院</p> <p>開設主体：済生会</p> <p>所在地：広島県呉市三条2丁目1番13号</p> <p>許可病床数：150 （病床の種別） 一般病床</p> <p><u>（病床機能別） 急性期 10床（予定）</u> <u>回復期 140床（予定）（地域包括ケア病床）</u> <u>※2026.2.2 中国四国厚生局変更届出</u></p> <p><u>診療科目：11科</u> <u>内科，消化器内科，循環器内科，心療内科，精神科，外科，整形外科，</u> <u>皮膚科，泌尿器科，眼科，リハビリテーション科</u> <u>耳鼻咽喉科 削除（2025.10閉科）</u></p>	<p>【済生会呉病院の基本情報】</p> <p>医療機関名：社会福祉法人^{恩賜}_{財団}済生会支部 広島県済生会 済生会呉病院</p> <p>開設主体：済生会</p> <p>所在地：広島県呉市三条2丁目1番13号</p> <p>許可病床数：150 （病床の種別） 一般病床</p> <p><u>（病床機能別） 急性期 50床</u> <u>回復期 100床（地域包括ケア病床）</u></p> <p><u>診療科目：12科</u> <u>内科，消化器内科，循環器内科，心療内科，精神科，外科，整形外科，</u> <u>皮膚科，泌尿器科，眼科，耳鼻咽喉科，リハビリテーション科</u></p>

新（R 8. 2改定）	旧（R 5. 3策定）
<p data-bbox="107 212 533 240">職員数：190.55人(2025.4 現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="143 308 840 336">・ 医師 常勤 15人, 非常勤 4.35人 <li data-bbox="143 355 840 384">・ 看護師 常勤 77人, 非常勤 14.9人 <li data-bbox="143 403 840 432">・ 准看護師 非常勤 0.0人 <li data-bbox="143 451 577 480">・ 薬剤師 常勤 3人 <li data-bbox="143 499 840 528">・ 理学療法士 常勤 10人, 非常勤 0.1人 <li data-bbox="143 547 577 576">・ 作業療法士 常勤 4人 <li data-bbox="143 595 577 624">・ 言語聴覚士 常勤 1人 <li data-bbox="143 643 840 671">・ その他の専門職 常勤 13人, 非常勤 2.0人 <li data-bbox="143 691 840 719">・ 事務職員 常勤 22人, 非常員 4.9人 <li data-bbox="143 738 840 767">・ その他職員 常勤 16人, 非常勤 3.3人 <p data-bbox="107 863 315 892">【1. 現状と課題】</p> <p data-bbox="107 898 450 927">① 構想区域の現状 【略】</p> <p data-bbox="107 975 450 1003">② 構想地域の課題 【略】</p> <p data-bbox="107 1051 331 1080">③ 自施設の現状</p> <p data-bbox="143 1128 875 1157">当院は、公的医療機関として、次の取組み等を実施している。</p> <p data-bbox="107 1204 409 1233">ア 第2次救急医療体制</p> <p data-bbox="143 1240 1099 1307">呉地域では、救急告示医療機関に、当院を含む9病院・1診療所が認定されている。</p> <p data-bbox="143 1313 1099 1380">また、当院は、呉医療センター、中国労災病院、呉共済病院とともに、「診療科目別二次医療体制」を組み、相互の連携と分担を図っている。</p>	<p data-bbox="1151 212 1375 240">職員数：201.3人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1187 308 1883 336">・ 医師 常勤 14人, 非常勤 3.9人 <li data-bbox="1187 355 1883 384">・ 看護師 常勤 80人, 非常勤 14.2人 <li data-bbox="1187 403 1883 432">・ 准看護師 非常勤 0.3人 <li data-bbox="1187 451 1630 480">・ 薬剤師 常勤 5人 <li data-bbox="1187 499 1883 528">・ 理学療法士 常勤 10人, 非常勤 0.5人 <li data-bbox="1187 547 1630 576">・ 作業療法士 常勤 4人 <li data-bbox="1187 595 1630 624">・ 言語聴覚士 常勤 1人 <li data-bbox="1187 643 1883 671">・ その他の専門職 常勤 13人, 非常勤 1.2人 <li data-bbox="1187 691 1883 719">・ 事務職員 常勤 21人, 非常員 9.1人 <li data-bbox="1187 738 1883 767">・ その他職員 常勤 18人, 非常勤 6.1人 <p data-bbox="1151 863 1359 892">【1. 現状と課題】</p> <p data-bbox="1151 898 1494 927">① 構想区域の現状 【略】</p> <p data-bbox="1151 975 1494 1003">② 構想地域の課題 【略】</p> <p data-bbox="1151 1051 1375 1080">③ 自施設の現状</p> <p data-bbox="1187 1128 1919 1157">当院は、公的医療機関として、次の取組み等を実施している。</p> <p data-bbox="1151 1204 1456 1233">ア 第2次救急医療体制</p> <p data-bbox="1187 1240 2143 1307">呉地域では、救急告示医療機関に、当院を含む9病院・1診療所が認定されている。</p> <p data-bbox="1187 1313 2143 1380">また、当院は、呉医療センター、中国労災病院、呉共済病院とともに、「診療科目別二次医療体制」を組み、相互の連携と分担を図っている。</p>

新（R 8. 2 改定）	旧（R 5. 3 策定）
<p data-bbox="114 213 331 244"><u>イ 入院診療機能</u></p> <p data-bbox="143 261 1106 485"><u>平成26(2014)年の病床機能報告は「急性期病床150床」であったが、平成26年11月から「地域包括ケア病床」への5床から転換を開始し、その後、呉圏域内で回復期が不足している地域の実情を踏まえ、令和3年2月には、地域包括ケア病床100床まで増床し、更に令和7年2月には、地域包括ケア病床127床、令和8年2月には、地域包括ケア病床140床まで増床する予定である。</u></p> <p data-bbox="114 550 463 580">ウ 疾病予防・介護予防活動</p> <p data-bbox="143 598 1099 676">地域住民に対する疾病予防・介護予防意識を醸成していくため、地域の団体等と連携した「地域交流会」を実施している。</p> <p data-bbox="143 694 1072 772">また、近隣の各種団体の依頼に基づく「出前講座」を実施し、普及啓発にも努めている。</p> <p data-bbox="114 837 331 868">エ 社会福祉事業</p> <p data-bbox="143 885 1106 1011">呉地域では、身近に診療機関がない離島や高齢化率が60%を超える島嶼部などもあることなどから、「済生丸による瀬戸内海巡回診療事業」を実施し、どこに住んでも健診や医療が受けられる環境づくりに寄与している。</p> <p data-bbox="143 1029 1099 1155">また、生活困窮者等への「無料低額診療事業」をはじめ、ホームレス・更生保護施設等入所者への「無料健康診断（なでしこプラン）」など、支援等が必要な方に対する幅広い事業を実施し、呉地域の医療・福祉体制の充実に寄与している。</p> <p data-bbox="114 1220 454 1251">④ 自施設の課題 【略】</p>	<p data-bbox="1158 213 1375 244"><u>イ 入院診療機能</u></p> <p data-bbox="1187 261 2150 387"><u>平成26(2014)年の病床機能報告は「急性期病床150床」であったが、平成26年11月から「地域包括ケア病床」への転換を開始し、令和3年2月には、地域包括ケア病床100床まで増床している。</u></p> <p data-bbox="1158 550 1507 580">ウ 疾病予防・介護予防活動</p> <p data-bbox="1187 598 2148 676">地域住民に対する疾病予防・介護予防意識を醸成していくため、地域の団体等と連携した「地域交流会」を実施している。</p> <p data-bbox="1187 694 2121 772">また、近隣の各種団体の依頼に基づく「出前講座」を実施し、普及啓発にも努めている。</p> <p data-bbox="1158 837 1375 868">エ 社会福祉事業</p> <p data-bbox="1187 885 2150 1011">呉地域では、身近に診療機関がない離島や高齢化率が60%を超える島嶼部などもあることなどから、「済生丸による瀬戸内海巡回診療事業」を実施し、どこに住んでも健診や医療が受けられる環境づくりに寄与している。</p> <p data-bbox="1187 1029 2148 1155">また、生活困窮者等への「無料低額診療事業」をはじめ、ホームレス・更生保護施設等入所者への「無料健康診断（なでしこプラン）」など、支援等が必要な方に対する幅広い事業を実施し、呉地域の医療・福祉体制の充実に寄与している。</p> <p data-bbox="1158 1220 1498 1251">④ 自施設の課題 【略】</p>

新（R 8. 2改定）	旧（R 5. 3策定）
<p>【2. 今後の方針】</p> <p>① 地域において今後担うべき役割 【略】</p> <p>② 今後のもつべき病床機能 【略】</p> <p>③ 新興感染症等対応について 【略】</p> <p>④ 働き方改革への対応について 【略】</p> <p>⑤ 建物の建て替え、改修、高額医療機器の購入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本館は平成7年1月竣工であり、築30年を経過している。躯体はまだ耐用年数はかなり残存しているが、設備について不具合が生じている。当院の理念の一つである快適な療養環境を維持していくために、今後、建て替えや改修について財源を十分念頭に置きながら検討していく。 ・ 令和5年度はシステムの更新に合わせて、電子カルテの導入を予定しており、今後もDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を図り、患者へのサービスの向上とともに事務の効率化を図っていく。 ・ 高額医療機器の購入については、利用状況や更新時期を見ながら検討していく。 <p>⑥ その他見直すべき点 【略】</p>	<p>【2. 今後の方針】</p> <p>① 地域において今後担うべき役割 【略】</p> <p>② 今後のもつべき病床機能 【略】</p> <p>③ 新興感染症等対応について 【略】</p> <p>④ 働き方改革への対応について 【略】</p> <p>⑤ 建物の建て替え、改修、高額医療機器の購入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本館は平成7年1月竣工であり、築28年を経過している。躯体はまだ耐用年数はかなり残存しているが、設備について不具合が生じている。当院の理念の一つである快適な療養環境を維持していくために、今後、建て替えや改修について財源を十分念頭に置きながら検討していく。 ・ 令和5年度はシステムの更新に合わせて、電子カルテの導入を予定しており、今後もDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を図り、患者へのサービスの向上とともに事務の効率化を図っていく。 ・ 高額医療機器の購入については、利用状況や更新時期を見ながら検討していく。 <p>⑥ その他見直すべき点 【略】</p>

新（R8. 2改定）

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

（単位：床）

	<u>病床機能報告</u> <u>（令和3年）</u>		<u>将来</u> <u>（2025年度）</u>		<u>変更後</u> <u>（2026年度以降）</u>
高度急性期	<u>0</u>		<u>0</u>		<u>0</u>
急性期	<u>50</u>		<u>10</u>		<u>10</u>
回復期	<u>100</u>	<u>⇒</u>	<u>140</u>	<u>⇒</u>	<u>140</u>
慢性期	<u>0</u>		<u>0</u>		<u>0</u>
<u>（合計）</u>	<u>150</u>		<u>150</u>		<u>150</u>

旧（R5. 3策定）

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	<u>現在</u> <u>（令和3年病床機能報告）</u>		<u>将来</u> <u>（2025年度）</u>
高度急性期	<u>0</u>		<u>0</u>
急性期	<u>50</u>		<u>50</u>
回復期	<u>100</u>	<u>⇒</u>	<u>100</u>
慢性期	<u>0</u>		<u>0</u>
<u>（合計）</u>	<u>150</u>		<u>150</u>

新（R8. 2改定）				旧（R5. 3策定）			
<年次スケジュール>				<年次スケジュール>			
	取組内容	到達目標	(参考) 関連施策等		取組内容	到達目標	(参考) 関連施策等
2022年度	○地域包括ケアシステムを推進するため2021年度に地域包括ケア病棟を100床まで増床 (現在) 急性期病棟 50床 地域包括ケア病棟 100床		2年間でプラン(対応方針) 保健医療計画見直し	2022年度	○地域包括ケアシステムを推進するため2021年度に地域包括ケア病棟を100床まで増床 (現在) 急性期病棟 50床 地域包括ケア病棟 100床		2年間でプラン(対応方針) 保健医療計画見直し
2023年度	○地域医療調整会議において他の2次救急医療機関等の今後の病床数や病床機能の情報収集 ○電子カルテの導入・運用開始予定	○地域医療構想調整会議において今後の当院の役割分担等の方向性確認 ○電子カルテ導入による待ち時間の短縮などサービスの向上と事務の効率化を図る		2023年度	○地域医療調整会議において他の2次救急医療機関等の今後の病床数や病床機能の情報収集 ○電子カルテの導入・運用開始予定	○地域医療構想調整会議において今後の当院の役割分担等の方向性確認 ○電子カルテ導入による待ち時間の短縮などサービスの向上と事務の効率化を図る	
2024年度	<u>○呉圏域内で回復期が不足している状況のなか、地域包括ケア病床を27床増床した(2025.2)。</u> <u>急性期病棟 23床</u> <u>地域包括ケア病棟 127床</u>		第8次保健医療計画 医師の働き方改革	2024年度			第8次保健医療計画 医師の働き方改革
2025年度	<u>○当院が求められている「回復期医療の充実」という観点から更に地域包括ケア病床を増床する予定である(2026.2)</u> <u>急性期病棟 10床</u> <u>地域包括ケア病棟 140床</u>			2025年度			

新（R8. 2改定）	旧（R5. 3策定）
<p><u>② その他の診療実績について</u></p> <p><u>医療提供に関する項目（令和6年度）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>1日の平均入院患者数 124.3人</u> ・ <u>1日の平均外来患者数 155.4人</u> ・ <u>病床稼働率 82.9%</u> ・ <u>無料低額診療 7,704人</u> 	<p><u>② その他の数値目標について</u></p> <p><u>医療提供に関する項目</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>1日の平均入院患者数 125.0人</u> ・ <u>1日の平均外来患者数 155.0人</u> ・ <u>病床稼働率 83.4%</u> ・ <u>無料低額診療 10,750人</u>

(別添)

済生会呉病院 公的医療機関等2025プラン

令和 5年 3月 策定
令和 8年 2月 改定

【済生会呉病院の基本情報】

医療機関名：社会福祉法人^{恩賜}財団済生会支部 広島県済生会 済生会呉病院

開設主体：済生会

所在地：広島県呉市三条2丁目1番13号

許可病床数：150

(病床の種別) 一般病床

(病床機能別) 急性期 10床(予定)
回復期 140床(予定)(地域包括ケア病床)
※2026.2.2 中国四国厚生局変更届出

診療科目：11科

内科, 消化器内科, 循環器内科, 心療内科, 精神科, 外科, 整形外科,
皮膚科, 泌尿器科, 眼科, リハビリテーション科
耳鼻咽喉科 削除(2025.10閉科)

職員数：190.55人(2025.4現在)

・ 医師	常勤	15人,	非常勤	4.35人
・ 看護師	常勤	77人,	非常勤	14.9人
・ 准看護師			非常勤	0.0人
・ 薬剤師	常勤	3人		
・ 理学療法士	常勤	10人,	非常勤	0.1人
・ 作業療法士	常勤	4人		
・ 言語聴覚士	常勤	1人		
・ その他の専門職	常勤	13人,	非常勤	2.0人
・ 事務職員	常勤	22人,	非常員	4.9人
・ その他職員	常勤	16人,	非常勤	3.3人

【1. 現状と課題】

① 構想区域の現状

・ 地域の人口及び高齢化の推移

- 呉地域の総人口は、国勢調査によると1975年をピークに減少を続けている。
令和2（2020）年は237,448人であるが、令和27（2045）年には、約44%減少し、160,639人になるものと推計されている。
- 65歳以上の高齢者人口は、平成27（2015）年の86,810人をピークに徐々に減少しているが総人口に占める割合は増加を続け令和2（2020）年の36.1%から令和27（2045）年には39.9%まで増加するものと推計されている。
- 75歳以上の後期高齢者人口については、令和7（2025）年に51,261人のピークを迎え、総人口に占める割合は令和12（2030）年に23.9%でピークを迎えるものと見込まれる。

人口・高齢者数の推計

呉地域	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)
総人口①	267,004	252,891	237,448	221,255	205,034	189,125	174,208	160,639
65歳以上人口②	79,941	86,810	85,789	80,235	74,593	69,940	68,027	64,155
地域人口に対する 割合 ②/①(%)	29.9	34.3	36.1	36.3	36.4	37.0	39.0	39.9
75歳以上人口③	40,728	43,333	47,272	51,261	48,945	44,035	39,689	37,532
地域人口に対する 割合 ③/①(%)	15.3	17.1	19.9	23.2	23.9	23.3	22.8	23.4

出典：平成22（2010）年～令和2（2020）年は国勢調査
令和7年（2025）年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成30（2018）年3月推計）

・ 医療提供体制の現状

- 呉地域の病院数は、令和2（2020）年現在で30施設（人口10万人当り12.7施設）であり全国平均の人口10万人当り施設数6.5施設を大きく上回っている。
- 一般及び療養病床数は、3,127床（人口10万人当り1,322.1床）であり全国平均の人口10万人当り病床数928.1床を上回っている。

病院施設数・病院病床数

※上段は実数、下段は人口10万対

区分	病院 施設数		病院 病床数					
	一般病院	精神科病院	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	
呉地域	30	6	4,451	2,383	744	1,278	46	
	12.7	2.5	1,881.9	1,007.5	314.6	540.3	19.4	
広島県	237	31	37,996	20,790	8,397	8,670	109	
	8.5	1.1	1,357.1	742.6	299.9	309.7	3.9	
全国	8,205	1,053	1,500,057	886,056	284,662	323,502	3,944	
	6.5	0.8	1,189.1	702.4	225.7	256.5	3.1	

注）精神科病院とは、精神病床のみを有する病院

人口10万対比率の算出に用いた人口：総務省「国勢調査」（令和2（2020）年）

出典：厚生労働省「医療施設調査」（令和2（2020）年）

一般診療所数・歯科診療所数

※上段は実数、下段は人口10万対

区分	一般診療所						歯科診療所
	施設数	有床診療所		病床数	療養病床		施設数
		有床診療所	無床診療所		一般病床	療養病床	
呉地域	236	18	218	268	200	68	153
	99.8	7.6	92.2	113.3	84.6	28.7	64.7
広島県	2,533	176	2,357	2,619	2,243	376	1,527
	90.5	6.3	84.2	93.5	80.1	13.4	54.5
全国	102,612	6,303	96,309	86,046	79,110	6,936	67,899
	81.3	5.0	76.3	68.2	62.7	5.5	53.8

注) 人口10万対比率の算出に用いた人口：総務省「国勢調査」(令和2(2020)年)

出典：厚生労働省「医療施設調査」(令和2(2020)年)

入院患者数の推移

- 入院患者数については、疾病ごとにばらつきはあるものの総じて減少する傾向にある。総数で見ると、令和27(2045)年には、対2020年度比で20%程度の減となる見込みである。
- 厚生労働省の患者調査(令和2(2020)年)によると、入院患者の圏域外への流出割合は15.0%であり、地域完結率は85.0%となっている。なお、圏域外から圏域内への流入率は、13.4%である。

将来推計入院患者数

	患者推計(人/日)						増減(人/日)				
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	20-25	25-30	30-35	35-40	40-45
総数	2,754	2,744	2,693	2,581	2,415	2,221	△10	△52	△112	△166	△194
4疾病合計	506	501	488	464	434	403	△5	△14	△24	△30	△31
悪性腫瘍	278	267	253	235	219	205	△10	△15	△18	△17	△13
糖尿	35	35	14	33	30	28	0	△1	△1	△2	△1
急性心筋梗塞	9	8	8	8	7	7	0	0	△1	△1	△1
脳梗塞	185	191	192	188	1,785	163	6	1	△4	△10	△15

注) 患者調査の入院受療率と圏域内人口(国勢調査及日本の地域別将来推計人口)により推計

出典：厚生労働省「患者調査」(令和2(2020)年)

総務省「国勢調査」(令和2(2020)年)

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成30(2018)年3月推計)

機能別の病床数の状況及び必要数

- 令和3年度の病床機能報告では、呉地域の休棟等を除いた病床数は3,139床で県内の10.5%を占めている。
- 機能別の病床数と割合をみると高度急性期306床(9.6%)、急性期1,428床(44.8%)、回復期591床(18.5%)、慢性期866床(27.1%)となっている。
- 令和7年の必要病床数(暫定推計値)と令和3年の病床数を比較すると、急性期の病床は570床過剰(増減率-40%)、回復期の病床は303床不足(増減率51%)の見込みである。
- 平成26年の病床数では、急性期991床過剰(増減率-54%)、回復期489床不足(増減率121%)となっており、平成26年から令和3年にかけて、必要病床数にある程度収斂されている。
- 病床の稼働率及び平均在院日数をみると、令和3年度の病床機能報告では、全体で稼働率82.4%、平均在院日数18.8日となっている。

病床機能報告制度による病床数と令和7（2025）年における必要病床数の過不足

(床)

区分	機能別病床数（病床機能報告）									暫定推計値	令和7年の予定病床数と暫定推計値の比較		
	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和7年 (2025) 予定①	令和7年 (2025) ②	過不足 ③(①-②)	増減率 (%) -③/①	
呉地域	高度急性期	55	696	999	695	695	260	311	306	300	287	13	△ 4.3
	急性期	1,849	1,137	935	1,189	1,162	1,557	1,516	1,428	1,257	858	399	△ 31.7
	回復期	405	398	379	348	422	421	547	591	796	894	△ 98	12.3
	慢性期	952	1,025	1,014	905	1,024	1,039	807	866	730	751以上	△ 21	2.9
	病床計	3,261	3,256	3,327	3,137	3,303	3,277	3,181	3,191	3,083	2,790以上	293	△ 9.5
広島県	高度急性期	4,787	5,024	5,401	4,815	4,290	4,287	3,944	3,953	4,040	2,989	1,051	△ 26.0
	急性期	14,209	13,001	12,657	12,939	13,249	12,165	12,348	11,945	11,597	9,118	2,479	△ 21.4
	回復期	3,284	3,768	4,136	4,265	4,952	5,546	5,854	6,121	6,495	9,747	△ 3,252	50.1
	慢性期	10,368	9,950	9,702	9,128	9,767	9,321	8,423	8,361	7,395	6,760以上	635	△ 8.6
	病床計	32,648	31,743	31,896	31,147	32,258	31,319	30,569	30,380	29,527	28,614以上	913	△ 3.1

稼働率・平均在院日数（病床機能報告）

区分	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		
	稼働率	平均在院日数	稼働率	平均在院日数	稼働率	平均在院日数	稼働率	平均在院日数	
呉地域	高度急性期	86.1%	10.4	80.0%	9.9	77.8%	8.5	81.4%	8.9
	急性期	77.0%	14.2	81.8%	14.1	79.1%	13.6	79.4%	12.8
	回復期	99.1%	47.5	87.1%	42.1	87.8%	49.5	81.6%	35.1
	慢性期	86.8%	157.1	88.3%	162.9	86.5%	185.2	88.4%	158.0
	病床計	84.2%	19.6	84.2%	21.0	82.1%	19.2	82.4%	18.8

② 構想地域の課題

- 人口減少に伴い、地域内の医療需要も減少傾向にある。
入院患者数の推計をみると、令和2（2020）年度比で令和7（2025）年は0.4%の減少とほぼ横ばいの見込みであるが、令和27（2045）年には、20%程度の減少が見込まれている。
- 全体の入院患者数は、令和7（2025）年度までほぼ横ばいで、それ以降減少する見込みとなっているが、DPCを基に急性期をみると、すでにピークアウトしており、先行して入院需要が減少している。
一方で、現時点で急性期はほぼ地域内で対応できていることを考えると、需要見込みを踏まえた今後の病床の在り方について検討していく必要がある。
- 回復期・慢性期の患者については、高齢者割合が高いことなどから急性期よりも遅れて減少していくものと考えられる。
現時点では、急性期医療を受けた後の患者の受け皿となる医療機関等の体制を検討する必要がある。

③ 自施設の現状

当院は、公的医療機関として、次の取組み等を実施している。

ア 第2次救急医療体制

呉地域では、救急告示医療機関に、当院を含む9病院・1診療所が認定されている。

また、当院は、呉医療センター、中国労災病院、呉共済病院とともに、「診療科目別二次医療体制」を組み、相互の連携と分担を図っている。

イ 入院診療機能

平成26(2014)年の病床機能報告は「急性期病床150床」であったが、平成26年11月から「地域包括ケア病床」への5床から転換を開始し、その後、呉圏域内で回復期が不足している地域の実情を踏まえ、令和3年2月には、地域包括ケア病床100床まで増床し、更に令和7年2月には、地域包括ケア病床127床、令和8年2月には、地域包括ケア病床140床まで増床する予定である。

ウ 疾病予防・介護予防活動

地域住民に対する疾病予防・介護予防意識を醸成していくため、地域の団体等と連携した「地域交流会」を実施している。

また、近隣の各種団体の依頼に基づく「出前講座」を実施し、普及啓発にも努めている。

エ 社会福祉事業

呉地域では、身近に診療機関がない離島や高齢化率が60%を超える島嶼部などもあることなどから、「済生丸による瀬戸内海巡回診療事業」を実施し、どこに住んでも健診や医療が受けられる環境づくりに寄与している。

また、生活困窮者等への「無料低額診療事業」をはじめ、ホームレス・更生保護施設等入所者への「無料健康診断（なでしこプラン）」など、支援等が必要な方に対する幅広い事業を実施し、呉地域の医療・福祉体制の充実に寄与している。

④ 自施設の課題

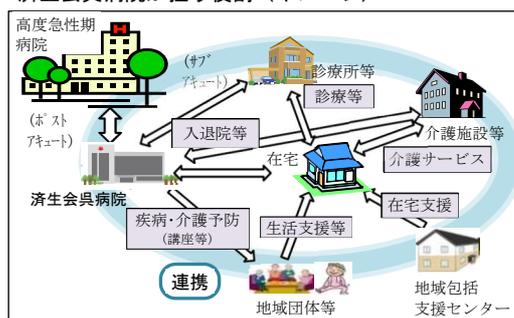
今後も、呉地域の公的病院として、地域包括ケアシステムの構築の役割の拡充について、幅広い検討が必要である。

【2. 今後の方針】

① 地域において今後担うべき役割

- ・ 高齢化の進展等に伴い、「医療」と「介護」、「病院」と「診療所・介護施設等」とのさらなる連携が必要となっている。
- ・ 呉地域においても、以前は、脳卒中等の疾患により要介護状態に陥る方が多くみられた。しかし、近年は、加齢に伴って虚弱になり在宅でケアを受けている方が慢性疾患の悪化や肺炎等で入院を必要とするケースも増加していると考ええる。
- ・ また、医療ニーズを併せ持つ重度の要介護者や、認知症高齢者も増加していることから、「医療」「介護」のさらなる連携により、住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくり（地域包括ケアシステム）必要となっている。
- ・ 呉地域では、こうしたリスクが高い後期高齢者が今後も増加していくと見込れることから、当院は、一般急性期機能、ポスト・サブアキュート機能、地域連携機能等を備えた病院として、呉地域の地域包括ケアシステムの構築に寄与していく。

済生会呉病院が担う役割（イメージ）



② 今後のもつべき病床機能

- ・ 今後も呉地域の第2次救急医療体制を維持するとともに、診療所等が安心して在宅診療に取り組めるよう入院のバックアップ機能を確保する観点等から、一定程度の急性期病床の確保は必要である。
- ・ また、増加が見込まれる後期高齢者が、住み慣れた地域で安心して過ごせるために、在宅復帰を目指す「地域包括ケア病床」を中心として、地域のニーズに応えていく。

③ 新興感染症等対応について

- ・ これまで発熱外来は継続的に行い、ワクチン個別接種と退院基準を満たした後も療養が必要な患者については受け入れを行う後方支援を行ってきた。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の類型見直しに伴う入院医療体制の移行に向け、当院においてもその役割を果たしていく。

④ 働き方改革への対応について

- ・ 令和6年度から施行される医師の働き方を見据え、タスクシフティングなど各部署の業務内容の見直しを検討していく。
- ・ 現行ではA水準であり、A水準のままで現行の医療提供体制を確保できる。

⑤ 建物の建て替え、改修、高額医療機器の購入について

- ・ 本館は平成7年1月竣工であり、築30年を経過している。躯体はまだ耐用年数はかなり残存しているが、設備について不具合が生じている。当院の理念の一つである快適な療養環境を維持していくために、今後、建て替えや改修について財源を十分念頭に置きながら検討していく。
- ・ 令和5年度はシステムの更新に合わせて、電子カルテの導入を予定しており、今後もDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を図り、患者へのサービスの向上とともに事務の効率化を図っていく。
- ・ 高額医療機器の購入については、利用状況や更新時期を見ながら検討していく。

⑥ その他見直すべき点

- ・ 今後の急激な人口減少や生産年齢人口の減少を見据え、病床数や病床機能について、2次救急医療を担う他の医療機関と意見交換をしながら検討していく。

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

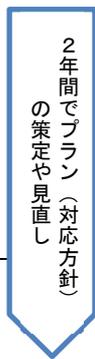
① 4機能ごとの病床のあり方について

＜今後の方針＞

(単位：床)

	病床機能報告 (令和3年)		将来 (2025年度)		変更後 (2026年度以降)
高度急性期	0	→	0	→	0
急性期	50		10		10
回復期	100		140		140
慢性期	0		0		0
(合計)	150		150		150

＜年次スケジュール＞

	取組内容	到達目標	(参考) 関連施策等
2022年度	○地域包括ケアシステムを推進するため2021年度に地域包括ケア病棟を100床まで増床 (現在) 急性期病棟 50床 地域包括ケア病棟 100床		 
2023年度	○地域医療調整会議において他の2次救急医療機関等の今後の病床数や病床機能の情報収集 ○電子カルテの導入・運用開始予定	○地域医療構想調整会議において今後の当院の役割分担等の方向性確認 ○電子カルテ導入による待ち時間の短縮などサービスの向上と事務の効率化を図る	
2024年度	○呉圏域内で回復期が不足している状況のなか、地域包括ケア病床を27床増床した(2025.2)。 急性期病棟 23床 地域包括ケア病棟 127床		 
2025年度	○当院が求められている「回復期医療の充実」という観点から更に地域包括ケア病床を増床する予定である(2026.2) 急性期病棟 10床 地域包括ケア病棟 140床		

② その他の診療実績について

医療提供に関する項目（令和6年度）

- ・ 1日の平均入院患者数 124.3人
- ・ 1日の平均外来患者数 155.4人
- ・ 病床稼働率 82.9%
- ・ 無料低額診療 7,704人

【4. その他】
（自由記載）